

真の人間力向上グループ基本方針

担当副理事長 瀬戸山 純之

青年会議所は何かを与えてくれるところではなく、積極的参加によって自らが何かを掴み取る場所です。JAYCEEが地域のリーダーとして、真に人の上に立って行動するためには、まず本気になって自己を訓練し教育することであり、自分の背中に自信を持って堂々と思いを伝え行動することができれば、我々の運動は市民により深く浸透するはずです。活力と知力を兼ね備えた積極果敢に市民意識変革運動を実践できるメンバーを育成していかななくてはなりません。

自分のやろうとしていることが果たして正しいことなのか。それを判断するとき求められるのが見識です。見識とは、物事が正しいか間違っているかという判断力であり、この判断をつけるためには、正しい知識と節操がなくてはなりません。自分の主義・主張・立場を常に明確にして、実行する勇気を伴ったときに初めて見識は活かされます。自分が正しいと思うことを堂々と遂行し続ける強さである胆識を持った、力強いリーダーを育成してまいります。そして、JCは個人の能力を高める場であり、企業はその能力を発揮する場です。即ちJCで開発された能力を企業経営に活かさなくてはなりません。激変する経済環境の中、企業は経済性、環境重視、社会性といった社会的責任をより一層求められ、そのリーダーには個人と組織の多様な強みを連鎖させる能力が求められています。そこで、地域から必要とされる企業作りの基礎を理解し、長期的な目標に導くための戦略と、局所的な方策である戦術を併せ持つ青年経済人を育成すると同時に、これから社会的価値のあるものを創造し、事業化しようとする、人間力溢れる社会起業家の一助となる運動を行ってまいります。

JAYCEEが己を律することで先頭に立つ資質を備え、自分自身の成長を感じ、何事からも逃げずに、自信を持って背中を見せること、情熱溢れる行動を力強く展開することで得られる市民からの信頼が、われわれの運動の推進力になり、明るく元気な都城の実現に繋がると確信致します。